

報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

体験講座「遺伝子と仲良くなろう」参加者募集！！

本学生命資源研究・支援センターの提案した下記プログラムが、(独)科学技術振興機構(JST)が本年度から開始した地域科学技術理解増進活動推進事業「機関活動支援()」に採択されました。

本プログラムは、新聞やニュース、食品のパッケージなど日常生活の中で見聞きする「遺伝子」について「遺伝子って一体なに？」と疑問をお持ちの方々に、大学の研究室で実際に実験を体験して理解を深めていただくものです。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

機関支援事業とは、地域の児童生徒や住民を対象として科学館・科学系博物館、大学・公的研究機関、学協会、地方自治体などが自らの特徴を活かして実施する、参加者にとって身近な場で行われる体験型・対話型の科学技術理解増進活動を支援するものです。

記

【日 時】平成19年11月17日(土) 18日(日) 13:00~17:30

【場 所】熊本大学 生命資源研究・支援センター 遺伝子実験施設6階602講義室
(本荘地区)

【プログラム名】体験講座「遺伝子と仲良くなろう」

【プログラム内容】別紙1参照

【対 象】中学生、高校生、大学生、社会人

【申込方法】下記問い合わせ先あてにFAX(氏名、住所、電話、番号、FAX番号を明記)かインターネットでお申し込みください。参加費は無料です。

【申込締切日】平成19年11月2日(金)

詳細は、熊本大学ホームページに掲載しています。

<http://www.kumamoto-u.ac.jp>

~お問い合わせ~

生命資源研究・支援センター 遺伝子実験施設 担当：岸

TEL：096-373-6501

FAX：096-373-6502

E-Mail：www@gtc.gtca.kumamoto-u.ac.jp

URL：http://gtc.egtc.jp/identshi

【プログラム内容】

17日

- 13:00~13:30 受付
- 13:30~13:40 オリエンテーション
- 13:40~14:30 講義「遺伝子と仲よくなろう！」
 ……遺伝子に関する基礎知識をやさしく解説します。
- 14:40~15:30 講義「なぜ遺伝子組換え技術が必要なのか？」
 ……ワクチン開発の例などを紹介します。
- 15:40~16:30 実習「遺伝子組換えで光る大腸菌を作ろう！」
 ……大腸菌の形質転換を行います。
- 16:40~17:00 実習「光る大腸菌で絵を描こう！」
 ……一晩培養した後どうなるかを想像しながら絵を描きます。
- 17:00~17:30 施設見学
 ……希望者を集めて遺伝子実験施設内を案内します。

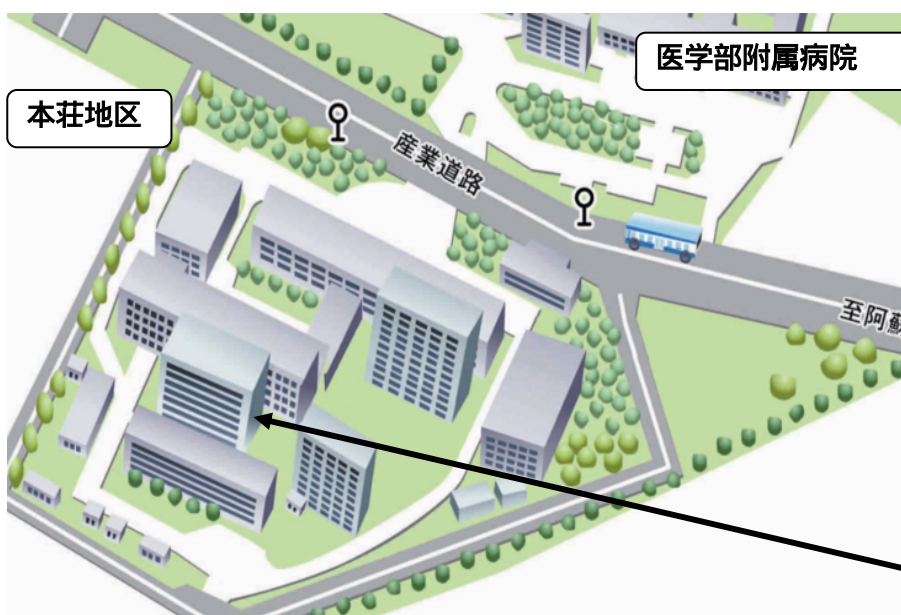
18日

- 13:00~13:30 受付
- 13:30~14:20 実習「DNAを見てみよう！」
 ……DNAのエタノール沈殿を行います。
- 14:30~15:20 実習「光る大腸菌を観察しよう！」
 ……一晩培養した光る大腸菌を観察します。
- 15:30~16:20 講義「遺伝子診断ってな~に？」
 ……遺伝子診断の原理や重要性を説明し、その問題点を考えます。
- 16:30~17:00 フリーディスカッション
- 17:00~17:30 修了式
 ……受講証書授与と写真撮影を行います。

オワンクラゲの持っている蛍光蛋白質をつくる遺伝子（GFP遺伝子）で大腸菌を形質転換し、ある生物の遺伝子が他の生物でもはたらく不思議を目の前でみてみよう！



遺伝子実験施設長



生命資源研究・支援センター
 遺伝子実験施設 6階
 602講義室